

仙台防災未来フォーラム 2019

日時

平成 31 年 3 月 10 日(日)

9:30~17:30

入場無料

会場

仙台国際センター 展示棟

地下鉄東西線「国際センター駅」下車

「仙台防災未来フォーラム」は、東日本大震災の経験や教訓を未来の防災に繋ぐため、セッションやブース展示、体験型イベントなどを通じて市民のみなさまが防災を学び、日頃の活動を発信できるイベントです。

(「仙台市防災未来フォーラム」チラシより)

本学での取り組み

荒浜小からつなぐ、私たちの防災
—震災遺構を通じた「いのち」と「くらし」の学びの手引きの制作

発表会場 会議室 4-A

発表形態 プレゼンテーション

発表時間 13:05~13:50 ※ブース展示は 9:30~17:30

本学教職大学院では、震災遺構 荒浜小学校を防災教育に生かそうと、小中学校の教員向けの手引書を制作しました。2011年3月11日に発生した大地震と津波から8年が経過し、東日本大震災を知らない子供たちが就学期を迎えています。地震や津波による被害を繰り返さないためにも、震災の記憶を風化させないように、震災の経験を語り継いでいく必要があります。

荒浜小学校は、被災した校舎をありのままに保存し、震災や地域に関する貴重な資料とともに公開しているもので、当時の日常生活の尊さが実感させられます。震災の記憶を手がかりに、「いのち」や「くらし」についての深い学びを経験した子供たちが、心も体もより一層たくましく育てほしいと願っています。

お問い合わせ: 022-214-3296

宮城教育大学防災教育未来づくり総合研究センター

<http://drr.miyakyo-u.ac.jp>